

SPring-8 環境評価研究会(第8回)

SPring-8 利用推進協議会 研究開発委員会

本研究会は大型放射光施設 SPring-8 の放射光を利用した分析技術の環境分野への応用を図ることを目的とした研究会で、廃棄物学会関西支部、土木学会環境工学委員会との共催、および関連学協会の協賛により開催されます。今回の研究会では 地球温暖化問題、SPring-8 における蛍光 X 線分析技術の動向紹介から最先端の環境課題の解析事例まで広くご紹介して戴きますので、多数の方のご来聴を歓迎します。

記

主催： SPring-8 利用推進協議会 研究開発委員会
共催： 廃棄物学会 関西支部、土木学会環境工学委員会
協賛：(予定) 関西分析研究会、X 線分析研究懇談会、環境分析研究懇談会、分析化学会近畿支部
後援： (財) 高輝度光科学研究センター(JASRI)

日時： 2008 年 1 月 28 日(月) 13:00~16:45(研究会) 17:00~18:30(技術交流会)
会場： 大阪科学技術センター 12F 小ホール
〒550-0004 大阪市西区靱(うつぼ)本町 1-8-4 Tel: 06-6443-5324
交通 地下鉄四ツ橋線「本町駅」下車 28 番出口北へ徒歩 3 分
地図 <http://www.ostec.or.jp>

プログラム：

- 13:00~13:05 研究会代表挨拶 武田 信生(立命館大学)
13:05~13:45 「廃棄物処理と地球温暖化」 武田 信生(立命館大学)
13:45~14:30 「SPring-8 の蛍光 X 線分析技術と環境分析」 寺田 靖子(JASRI)
14:30~15:00 「放射光マイクロビームを用いた植物中の重金属分布状態」 西岡 洋(兵庫県立大学)
ある種の植物は体内に高濃度の重金属を集積することが知られている。複数の重金属の分布状態を器官や細胞レベルで詳細に調べるためには放射光マイクロビームによるイメージングが最適である。鉛を集積するシンガラというシダ植物を例にとり、BL37XU での測定結果を紹介する。
15:00~15:20 (休憩)
「XAFS による微生物と銀イオンの相互作用についての検討」 小西康弘(大阪府立大)
銀イオンによる抗菌メカニズムの解明に向けて、溶液中の銀イオンが微生物細胞に補修される現象に着目し、細胞内に補修された銀の化学形態を SPring-8 における XAFS 測定により検討した。
15:50~16:20 「自動車用排ガス浄化触媒の in situ real-time XAFS 分析」 堂前 和彦(豊田中研)
排ガス浄化触媒に用いられる貴金属元素の状態変化を in situ XAFS 法を用いて実時間測定した。これにより、貴金属と担体酸化物の反応や触媒活性と貴金属状態の相関が見えてきた。
16:20~16:40 「SPring-8 における産業利用状況と利用法の紹介」 橋本 保(JASRI)
16:40~16:45 閉会の挨拶 永田正之(JASRI)
17:00~18:30 技術交流会 場所：7F レストラン サイエンスクラブ
研究会に引き続き技術交流会を実施致します。名刺交換、技術相談、意見交換等ご自由に参加戴き交流の場として活用下さい。(参加費：1000 円)

申込方法： 下記 WEB ページよりお申し込みいただくか
http://support.spring8.or.jp/event/announce/kankyo_080128_form.html
以下を記入して e-mail 又は FAX で 1 月 18 日(金)までにお申込みください。
(参加費無料。但し、定員 70 名になり次第締切とさせていただきます。)
件名：第 8 回環境評価研究会 を明記下さい。
氏名 フリガナ 所属 職名 連絡先(住所、e-mail、電話)
技術交流会 [参加費：1000 円] に(参加する or 参加しない)
【申込み先】 e-mail: kankyo-ken@spring8.or.jp FAX 0791-58-0988

問合せ先： (財) 高輝度光科学研究センター 産業利用推進室
荒木実穂子(araki@spring8.or.jp) 橋本 保(hashimot@spring8.or.jp)
〒679-5198 兵庫県佐用郡佐用町光都 1 丁目 1-1

TEL 0791-58-0924、FAX 0791-58-0988
SPring-8利用推進協議会HP URL <http://www.spring8.or.jp/ext/ja/iuss/>